地域版 大隅

鹿屋支局
鹿屋市新川町877
☎0994-44-9377
通信部
肝属
大隅
大隅東部
根占

工事ニュース、団体・企業ニュース、催し物などは支局、通信部へご連絡下さい。

住宅維持は今月下旬にも入札

雨水対策は6月発注か

鹿屋市緊急対策

鹿屋市は緊急対策事業として住宅維持修繕と緊急寿地区雨水対策を計画している。住宅維持は早ければ4月下旬に入札、5月に着工、雨水対策事業は6月に発注する予定だ。

住宅維持修繕は、同市の新川住宅と柳住宅の2カ所。厳しい雇用失業情勢を踏まえ、緊急性の高い住宅の整備を行い（現況の設備改善）、住居の環境整備と居住環境の向上を図ることと、就業機会の創出のために計画された。内容は、電気容量アップの電気工と屋外の電気配線改修等。既存の15アンペアを30アンペアの容量に増やす。新川住宅は42戸、柳住宅は40戸予定し、予算は約2400万円。早ければ4月下旬に入札、ランク別に工区分けで発注を予定している。工期は約3カ月を見込む。

寿地区雨水対策事業は、当地区の路面冠水が特にひどいことから住民が安心できる生活環境づくりのために排水路の整備を行う。この寿東部第1雨水枝線整備は、既存のトラフを利用してR型暗渠500を270㍍新設するもの。同市は、施工場所が人家密集地で地域住民との話し合いを経て決定するが、早ければ6月に発注を予定し、12月までには完了させたいもようで、工区分けをせず単独発注を予定している。

湯遊ランド竣工祭、落成式

吾平町観光の拠点に

肝属郡吾平町交流センター「湯遊ランド」新築宿泊施設の竣工祭と落成式がこのほど、同町の現地で町や議会、工事関係者ら約50人が出席して盛大に行われ、施設の完成とオープンを祝った。

竣工祭では神事の後、井神五哉町長、工事関係者らが玉串を捧げ、同施設の繁栄を祈願。同施設前でテープカットを行った後、施設内を見学した。落成式では、井神町長が「地産地消の町有林を活用した木のぬくもりと香りのする、一流ホテル並みの立派な宿泊施設が完成した。今後もサービスの向上と運営管理に努め、お客様の期待に応えていきたい」と挨拶。設計者、施工者の7社にそれぞれ感謝状と記念品を贈った。

同交流センターは、平成10年12月に入浴施設や宿泊施設、会議室など備えてオープン。その後、テニスコートや多目的グラウンドなども整備された。サウナや露天風呂が人気を呼び、これまでの入浴客は76万5000人を超え、宿泊客も合宿や帰省客ら1万3000人に利用されている。特に、宿泊施設については年々利用者が増え、年末年始や夏休み期間など、利用者から増設の要望が寄せられていた。新築の宿泊施設は周辺環境にも配慮し、町内産杉材を生かした木のぬくもりを感じさせ、観光客や合宿などの団体客に幅広く利用でき、収容能力はこれまでに比べ約2倍となった。

テープカットで完成を祝う関係者
＝吾平町の現地で

新設建物はW造平屋建て499平方㍍。6人の和室2部屋（各12畳）、ツインの洋室7部屋、休息コーナーやコインランドリー、洗濯作業場などが整備されている。総事業費は1億326万8000円。なお、湯遊ランドの営業時間は、午前7時から午後10時まで（11月～3月午前7時～午後9時）。宿泊施設のチェックインは午後4時、チェックアウト午前10時。

施工業者等は次の通り。

設計監理＝㈲松田設計事務所▽建築＝猪俣建設・秋岡建設JV▽電気＝鹿栄電設・ササキ電機JV▽給排水設備＝吉留住設・桂木設備JV

川原地区（田代町）農業基盤整備入魂祭

水田約15ヘクタールを区画整理

肝属郡田代町川原地区の農業基盤整備事業が完了し、現地で入魂祭が行われ、町関係者や受益者代表ら約20人が出席して、ほ場完成を祝った。施工は㈱田代建設が担当。

これは、15年度活力あるむらづくり支援事業で低利用農地を整備し、優良な土地を確保、効率的な農地利用を図ることを目的として県が推進する新農村振興運動の一環。事業費1601万円を県が50%、町が30%、土地所有者である受益者が20%を負担し実施した。ほ場面積は14・7㌶で、30枚の水田を独立した水路を設けた12区画に整理。受益者7人が各区画で、米やたばこ、野菜作物などを栽培し、農業推進と農地保全に努める。

事業完了に伴い開いた入魂祭
＝田代町の現地で

ほ場には、「以レ和為レ貴（和を以って貴しとなす）」と聖徳太子の言葉や前之園良輝田代町長、受益者名などが刻まれた縦約1・8㍍、横約1・3㍍の石碑が建てられた。

町建設課は「地元担い手農家の方々と同事業について十分に話し合った結果、理解と協力を得て完成に至った。計画的な農業を展開し、町活性化と農業振興につながることを期待している」と話した。

企業繁栄、地域活性化を

大隅準倫理法人会が開設

社団法人倫理研究所の大隅準倫理法人会開設式典が2日、鹿屋市のホテルさつき苑で行われた。大隅地域から51社の企業が会員となり設立、県内の倫理法人会や宮崎からも会員が出席し開設を祝った。

倫理法人会は、企業の繁栄と地域社会に寄与することを目的とした文部科学省所管の団体で同会の活動は、週1回早朝にモーニングセミナーを行い、企業トップが自らの生き方や会社のあり方を考え、学ぶとともに、企業の健全な繁栄と心の経営のネットワークを広げていく。

森本宏法人局副方面長は「県内で9カ所目で県内全域で会員数800社になった。九州では64、全国で423番目の設立であります。会の特長は、明るく元気のある会、朝が早い会、家庭を大事にする会で、2007年には5万社を目指していこうと普及活動を行っています。活動を行うことで企業の繁栄、地域の活性化につながります」などと挨拶。来賓の山下栄鹿屋市長（代理・村山隆男収入役）は、「異業種交流としても発展されますよう」などと祝辞を寄せた。

続いて、天野純一会長が「今月からこの会がスタートする。企業に倫理を、職場に心をを実践しネットワークを作り、明るい地域づくりを目指していきたい」などと謝辞を述べた。

懇親会では、大隅準倫理法人会の設立に大きな支えとなり、また会員企業を訪問し51社達成に尽力した徳留忠敬県会長夫妻に感謝状と花束を贈った。

主な役員は次の通り。

会長＝天野純一（㈲天野電装）▽副会長＝大窪義春（㈱鹿児島航測）宇都健三郎（㈲宇都電設）

企業繁栄等を誓った開設式典
＝鹿屋市のホテルさつき苑で

あのひと この人

山下プランニング㈱ 重見 篤志さん

――仕事の内容は。

基準点・工事などの各種応用測量と設計、調査や宅地造成・林地開発をしています。

――心掛けていることは。

書類など正確に早く行った後、チェックを怠らないように気をつけています。

――今後の目標は。

今年、KES（環境マネージメントシステム）を取得したので、仕事を通して環境の保全に努めたい。

――最近の出来事は。

友達の結婚式に出て、自分も早く相手を見つけて結婚したいと思ったこと。

――趣味は。

最近は、釣り（ルアー）ですね。主に佐多町辺塚付近に出かけスズキを狙っています。よく釣れますよ。

（鹿屋市）

初夏の野菜素材に試食会

グルメツアー参加者募集

大崎町

曽於郡大崎町は、大崎町体験観光推進同志会と共催で「大崎町の初夏のグルメツアー」の参加者を募集している。豊かな自然のなかで、愛情込めて作られたオーガニック野菜を材料にイタリアンに挑戦。トマトサラダやパスタを作っての昼食会や陶芸、ジャガイモ収穫、そば打ち体験と試食会など企画されている。

参加者は、県内・熊本・宮崎両県も対象とし、自然大好き大地に親しみ地域の人々と語れる人となっている。実施時期は、5月12、13日の1泊2日（4食付き）。料金は大人1万2000円。小学生以上8500円、幼児（4～6歳）3000円。

申し込み・問い合わせ先は、大崎町企画財政課、東條・児玉氏（☎0994・76・1111、内線222）。